



エボルブ
Evolve

進化が生む未来

— 共創が導く新たな価値 —

第2回 茨城県商工会議所青年部連合会
会員大会 つちうら大会

令和8年2月7日



第2回 茨城県商工会議所青年部連合会
会員大会 つちうら大会

目次

Y E G宣言、綱領、指針、伸びゆく大地……………	3
令和7年度 茨城Y E Gスローガン ……………	4
未来ビジョン……………	5
開催概要……………	6
基調講演……………	7
ご挨拶、ご祝辞……………	8
単会紹介……………	22
令和7年度 茨城Y E G事業 ……………	30
令和7年度 茨城Y E G役員名簿 ……………	34
協賛広告……………	35
令和8年度 茨城県商工会議所青年部連合会 第3回 会員大会紹介 ……	60
令和8年度 日本商工会議所青年部 第46回関東ブロック大会紹介 ……	61
編集後記……………	62





YEG宣言

私はYEGとして、夢に挑む。
私たちはYEGとして、地域を愛し、
日本（にっぽん）を愛する。
すべてのYEGは、連帯の証となる。

綱領

商工会議所青年部は
地域社会の健全な発展を図る
商工会議所活動の一翼を担い
次代への先導者としての責任を自覚し
地域の経済発展の支えとなり
新しい文化的創造をもって
豊かで住み良い郷土づくりに貢献する。

指針

われわれ青年部は
一、地域を支える青年経済人として
先導者たる気概で研鑽につとめよう。
一、国際社会の一員であるべき
国際人としての教養を高めよう。
一、豊かな郷土を築くために、
創意と工夫、勇気と情熱を傾けよう。
一、文化を伝承しつつ、新しい文化の
創造に向かって歩を進めよう。
一、行動こそ時代を先駆けるべき
青年の責務と信じ、
力を合わせ国の礎となろう。

商工会議所青年部の歌

「伸びゆく大地」

作詞：石井 耕二
作曲：石井 歆

- 一 伸びゆく大地 伸びゆく大地
日本の
拡がる街なみ 青い空
集える仲間は それぞれに
地域を支える 気概持つ
願いをかたちに 変えるため
商工会議所 青年部
求めて我らは 立ち上がる
- 二 幾山河を 幾山河を 越えていく
道は果てなく 遠いけど
夢追う気持ちは 忘れない
人と人とは 語りあい
心と心を 結ぶため
商工会議所 青年部
時代を我らは 先駆ける
- 三 自由の海の 自由の海の 渚には
世界の波が 打ち寄せる
歴史の舵は いつの世も
熱ある者が 取ってきた
豊かな郷土を 築くため
商工会議所 青年部
明日に我らは 船出する

令和7年度スローガン



士魂商才

ココロを磨き、トキを創る、新たなカチの共創へ

基本方針

まず、私たちYEGが目指すべきは、地域経済の発展と人々の幸せを両立させる持続可能な社会の創造です。そのための指針として、渋沢栄一翁の示した「士魂商才」の精神を掲げます。士魂とは、困難に直面しても揺るがない強い信念と倫理観を持ち、誇りを持って行動する姿勢を意味します。一方、商才とは、柔軟な発想と経済的な成功を追求する才能を指します。私たちはこの「士魂」と「商才」の両輪を大切に、道徳と経済のバランスを取った事業活動を展開してまいります。

現在のビジネスシーンは急速に変化しています。これまでの「モノ」中心の提供から「コト」、つまり顧客にとっての体験や価値の提供へとシフトしています。そして、さらにその先にある「コトからトキ」への移行が進んでいます。単なる体験の提供にとどまらず、その体験が生み出す特別な瞬間や、心に残る時間を提供することが、これからのビジネスにおける大きな差別化要素となるでしょう。私たちはこの「トキ」を創造し、地域や顧客との深い信頼関係を築き、長期的に愛されるビジネスを展開していかなければならないと考えます。

さらに、今後のビジネスで成功するためには、技術や知識だけでなく、「ココロ」を磨くことが重要です。

ココロを磨くために、私たちはまず他者と誠実に向き合い、自己の内面を省みる姿勢を持つことが大切です。多様な価値観や意見を尊重し、常に謙虚さを忘れずに自己成長に努めることで、共感力や信頼を育んでいきます。また、地域や社会と積極的に関わり合いながら、人々の課題やニーズに共感し、その解決に向けて力を尽くすことで、真の「ココロ」を磨くことができると信じています。それは「人間性中心主義」の考え方に基づいています。テクノロジーが進化し、ビジネスの自動化や効率化が進む中でも、人としての価値観や共感力が最終的にビジネスの差別化に繋がります。利益追求だけでなく、信頼や共感を得られる企業やリーダーがこれからの時代において成功を収めるのです。この「人間性中心主義」のもと、私たちは「共創」に力を入れます。共に学び、共に成長し、YEG全体をより強く、より魅力的なものにしていきます。

また、私たちはYEG活動を通じて、新しいコミュニティを創造していきます。地域の中小企業が集い、協力し合うことで、ビジネスの成長と共に地域全体の活性化が促進されます。多様な価値観を持つ人々が集まり、新しいアイデアや事業が生まれる環境を作り上げることが、地域の発展にとって不可欠です。

道徳的な価値観を根底に据えながら、経済活動を通じて地域を活性化させることが私たちの使命です。茨城県は豊かな自然と温かい人々に恵まれた地域ですが、これを未来へと引き継ぐためには、新たなビジネスの創造や、若い世代の育成が欠かせません。

商工会議所青年部として、次世代のリーダーたちが挑戦できる環境を整え、未来に向けた地域の発展を支援してまいります。

最後に、私たちの活動が地域の皆さまに信頼され、愛される存在となるよう、誠実かつ積極的に共に取り組んでまいりましょう。「士魂商才」を矜持とし、確かな信念を持ってYEG活動に取り組み、道徳と経済の調和を追求し、地域の明るい未来を切り拓いてまいりましょう。

茨城県商工会議所青年部連合会 第37代会長 大竹 信長

MIRAI Vision

来たる未来とは今である
有史を思い新たな団結を生み出そう





開催概要

第2回 茨城県商工会議所青年部連合会 会員大会 つちうら大会

開催日 令和8年2月7日（土）10：00～19：30

開催場所 クラフトシビックホール土浦

事業内容 【記念事業】10：00～
最大のレンコンの試食イベントでギネス記録®に挑戦
【ステージイベント】11：00～
【物産展】11：00～
【基調講演】13：30～
「我が相撲道に一片の悔いなし」
【記念式典】15：30～
【大懇親会】17：30～

主 催	茨城県商工会議所青年部連合会
主 管	土浦商工会議所青年部
企画・運営	茨城県商工会議所青年部連合会 Y E Gネットワーク委員会
協 力	土浦商工会議所 女性会
後 援	茨城県 土浦市 水郷つくば農業協同組合（JA水郷つくば） 土浦市教育委員会 （一社）土浦市観光協会

基調講演

「我が相撲道に 一片の悔いなし」



経 歴

- | | |
|------------|---|
| 1986 年 | 7 月 3 日生・茨城県牛久市出身 |
| 2002 年 | 中学校卒業後、角界入り |
| 2004 年 | 異例の速さで新入幕を果たす |
| 2010 年 | 63 連勝中であった横綱・白鵬に土を付け、一躍脚光を浴びる |
| 2012 年 | 大関昇進 |
| 2017 年 | 初優勝 第 72 代横綱へ昇進 |
| 2019 年 | 初場所後に現役を引退 |
| 2020 年 | 早稲田大学大学院 スポーツ科学研究科に入学 |
| 2021 年 | 同大学院 修了 |
| 2021 年 8 月 | 荒磯部屋を創設し、同年末には年寄・二所ノ関を襲名し、
部屋名も「二所ノ関部屋」となる |
| 2022 年 6 月 | 茨城県阿見町に新たに部屋を開設 |

二所ノ関 親方 元 第 72 代横綱 稀勢の里

戦 歴

- 生涯戦歴：800 勝
496 敗 97 休 (101 場所)
- 幕内戦歴：714 戦
453 敗 97 休 (85 場所)

受 賞

- 優 勝：2 回
殊勲賞：5 回
敢闘賞：3 回
技能賞：1 回

現在の取り組み

現在は茨城県阿見町の新稽古場を拠点に、皆様に愛される力士・ケガに強い力士の育成を目指し、指導にあたっている。大相撲の伝統を尊重しつつ、科学的トレーニングやスポーツビジネスの手法を取り入れるなど、幅広い取り組みを推進。たとえば、二所ノ関部屋では土俵を 2 面備え、待ち時間をなくして効率的に稽古できる環境を整備。若手力士の育成とともに、相撲文化の継承や地域連携にも力を注いでいる。伝統を否定することなく、広い視野と初心を忘れない姿勢で、相撲協会の発展と全国の相撲ファンのため、日々邁進している。



茨城県商工会議所青年部連合会
会長

大竹 信長

ご挨拶

第2回茨城県商工会議所青年部連合会会員大会「つちうら大会」の開催にあたり、県内外より多くの仲間にご参集いただきましたこと、心より御礼申し上げます。また、本大会の開催にご尽力いただいた土浦商工会議所青年部をはじめ、関係するすべての皆様に、深い敬意と感謝を表します。

本大会のテーマ「Evolve（進化）」には、単なる変化にとどまらず、自らを見つめ直し、仲間と共に価値を磨き上げ、未来へと歩みを進めていこうという強い想いを込めました。社会や経済の変化が激しさを増す今、青年経済人に求められているのは、従来の延長線上にある成長ではなく、人と人とのつながりを原点に、新たな「カチ」を生み出す力であると考えています。

茨城県商工会議所青年部連合会が掲げる「士魂商才」の精神は、まさに道德と経済の調和を重んじ、地域と真摯に向き合う姿勢そのものです。本大会では、記念事業や基調講演、交流の場を通じて、仲間同士が学び合い、刺激し合いながら、それぞれの地域や企業の未来を思い描く機会となることを願っております。

開催地・土浦は、豊かな歴史と文化、そして地域資源に恵まれたまちです。土浦ならではの挑戦を大会の随所に盛り込み、地域の魅力を内外に発信できたことは、連合会としても大きな意義があったと感じております。本大会で得た気づきやご縁が、各単会へ持ち帰られ、次なる行動へとつながっていくことこそが、「進化が生む未来」であると確信しています。

結びに、本大会に関わってくださったすべての皆様に改めて感謝申し上げるとともに、茨城県商工会議所青年部連合会が、これからも共創の力で地域とともに進化し続ける組織であり続けることをお誓い申し上げます。



土浦商工会議所
会頭

中川 喜久治

ご挨拶

この度は、「第2回茨城県商工会議所青年部連合会
会員大会つちうら大会」が盛大に開催されますこと、
誠にお慶び申し上げます。ご参集くださいました茨城
県内の商工会議所青年部の皆様、日本商工会議所青年
部並びに関東ブロック商工会議所青年部連合会をはじ
め縁があり関係する皆様におかれましては、心から歓
迎いたします。

ここ土浦で開催されるということで、当所の青年部
も地元から茨城を盛り上げるために、様々な企画を考
え奮闘されていることは、嬉しい限りです。

青年部は、地域の次代を担う若手経済人として、研
鑽と交流を重ねながら、自社業の発展はもとより、地
域経済の活性化に力を尽くしておられます。とりわけ
近年は、人口減少や人手不足、デジタル化・脱炭素へ
の対応、さらには災害への備えなど、地域が向き合う
課題が多様化するなかで、若い感性と行動力をもって
新たな価値を生み出す存在として、期待が一層高まっ
ております。

「進化が生む未来」という本大会が掲げるテーマの
もと、県内各地から集う皆様が、単会の枠を越えて交
流し、学び合い、次なる一步につながる気づきと連携
を深められることは、茨城県全体の底力を高めるうえ
でも大変意義深いものと存じます。土浦の地において、
同志が相互に刺激を受け、未来への挑戦を語り合う機
会となりますことを、心より期待しております。

当商工会議所といたしましても、青年部の活動がよ
り力強く展開されるよう、関係機関・団体の皆様と連
携しながら、地域産業の振興と活力あるまちづくりに
引き続き取り組んでまいります。どうか本大会を契機
として、ここで生まれたつながりが県内各地へ広がり、
地域経済の持続的な発展へと結実していくことを願っ
ております。

結びに、第2回茨城県商工会議所青年部連合会会員
大会つちうら大会のご盛会と茨城県商工会議所青年部
連合会の皆様と関係する皆様のさらなる発展とご健勝
を祈念しまして、開催地商工会議所会頭のご挨拶とい
たします。



茨城県商工会議所連合会
会長

内藤 学

ご祝辞

第2回茨城県商工会議所青年部連合会会員大会つちうら大会が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

商工会議所青年部連合会は、昭和58年の発足以来、青年経済人としての研鑽を重ねるとともに、県内商工会議所青年部相互の強い絆と強固なネットワークを築きながら、郷土に対する深い愛着をもって地域社会の発展に多大な貢献を果たしてこられました。

持続可能な地域社会を築く上で、地域に密着した数々の事業や社会的課題の解決に向けた果敢なチャレンジは、商工会議所にとりましても極めて意義深いものと受け止めております。

今日、地域経済は停滞から成長へと転換する重要な局面を迎えており、全国企業の99.7%、雇用の約7割を占める中小企業の「稼ぐ力の強化」や「地域経済の再活性化」が不可欠であります。

賃金と物価の好循環に向けた兆しが見えつつある一方で、地域の中小企業においては依然として物価上昇に賃金が追いつかず、適正な価格転嫁をはじめ、生産性の向上や付加価値の創出が喫緊の課題となっています。

こうした中、本大会は、成長や進化を意味する「Evolve」というテーマの下、県内商工会議所青年部の会員が一堂に会し、急速に変化する経営環境に適応するのみならず、さらなる発展と新たな価値の創出に向けて、変革と挑戦を共有し、次なる成長へ踏み出す場であると認識しています。そして、この成長・進化が生み出す未来像は、地域経済の活性化と成長型経済の実現につながるものと大きな期待を寄せております。

商工会議所といたしましても、青年部の強みであり、財産でもあるチャレンジ精神と熱意ある果敢な行動力にご協力をいただきながら、地域社会のあらゆる可能性に挑戦し、商工会議所としての役割と責任を果たしてまいる所存です。

結びに、本大会が県内商工会議所青年部ならびに茨城県商工会議所青年部連合会の一層の飛躍の契機となり、地域の未来を切り拓いていく、実り多い大会となりますようご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



茨城県知事

大井川 和彦

ご祝辞

この度、「第2回茨城県商工会議所青年部連合会 会員大会 つちうら大会」が盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

茨城県商工会議所青年部連合会の皆様におかれましては、次世代を担う若きリーダーとして、日頃から本県商工業の発展や地域の活性化にご尽力を賜っておりますことに心から感謝申し上げますとともに、本大会の開催に向けた皆様方のご努力に、深く敬意を表します。

加速度的に進む人口減少をはじめ、国際情勢の変化や気候変動による影響の拡大、人工知能の驚異的な進化など、私たちを取り巻く環境は大きく変化しています。

私は、知事就任以来、この激動の時代を見据え、「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向けて経済の活性化などに全力で取り組んでまいりました。

本年も引き続き、豊かで経済力のある社会の構築に向け、本県の生産性のさらなる向上や、適切な価格転嫁を通じた賃上げの実現により経済が好循環する環境づくりを進めますとともに、県内企業の海外展開や新たなビジネスプランの創出の支援に力を入れて取り組んでまいります。

こうした中、皆様方におかれましては、これまで地域活性化をテーマとした講演会の開催に加え、茨城県商工会青年部連合会とともに「いばらき商工青年協議会」を設立し、両団体の垣根を超えて切磋琢磨する場としてビジネスプラン発表大会を開催するなど、従来の枠組みにとらわれない新たな取組みにも挑戦されております。

さらに今般、県内の青年経済人が一堂に会し、交流と研鑽を通じて視野を広げ、地域社会のリーダーとしての自覚を高めることを目的として、本大会が開催されますことは、本県経済の将来に渡る発展に向けて、大変意義深いことであり、誠に心強く感じております。

結びに、本大会が、実り多き大会となることを心からご期待申し上げますとともに、茨城県商工会議所青年部連合会の皆様の益々のご活躍をお祈りいたしまして、お祝いの言葉といたします。



土浦市長

安藤 真理子

ご祝辞

この度、「第2回茨城県商工会議所青年部連合会会員大会つちうら大会」が、大勢の皆様のご参加のもと、盛大に開催されますことを、心よりお喜び申し上げます。

また、水戸市、日立市、土浦市、石岡市、結城市、古河市、筑西市、ひたちなか市の各Y E Gの皆様をお迎えし、ここ土浦市において開催されますことを、大変嬉しく、そして光栄に思っております。皆様、ようこそお越しくださいました。心より、歓迎申し上げます。

大竹会長をはじめ、会員の皆様におかれましては、日頃から、土浦市はもとより、茨城県の商工業の振興、並びに地域経済の発展に多大なるご支援・ご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、近年は、少子高齢化や人口減少の進行、I C T化の進展など、社会情勢は大きく変化しております。また、経済情勢は、エネルギー価格や物価高騰により、いまだ私たちの生活に深刻な影響を与えており、地域経済の回復に向け、幅広い分野にわたる対策が求められているところです。

このようなときこそ、若い皆様の「発想力」と「行動力」が大きな力となります。会員の皆様一人ひとりが、これまでの伝統を引き継ぎつつ、社会の変化に柔軟に対応しながら、新たな活動にチャレンジしていくことで、地域社会は大きく発展してまいります。そして、その姿はまさに、今大会のテーマとして掲げられている「E v o l v e（進化）」そのものであり、明るい未来を切り開いていく若い力は、大変心強い、頼もしい存在でございます。

今後も、地域経済を担う新時代のリーダーとして、持てる力を存分に発揮され、次世代へのさらなる成長に向けてご活躍されますことを、ご期待申し上げます。

結びに、茨城県商工会議所青年部連合会のますますのご発展と、本日ご参加の皆様のご健勝・ご活躍を心からご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。



日本商工会議所青年部
会長

小野 知一郎

ご祝辞

第2回 茨城県商工会議所青年部連合会 会員大会 つちうら大会の開催を、心よりお喜び申し上げます。また、これまでの歴史と伝統を継承し、代を重ねるたびにより良き未来を描き、地域のために先頭を走ってこられた歴代の会長をはじめ、会員ならびに関係者の皆様には、深く敬意を表します。そして、大竹会長をはじめとする茨城県商工会議所青年部連合会の皆様におかれましては、日本Y E Gの活動に日頃よりご理解を賜り、ご協力をいただいていることに厚く御礼申し上げます。

100年を超える企業数は2024年時点で45,000社を超え、その割合は全世界の50%以上となりました。他方、ここまで長寿企業が多い半面、日本企業の10年存続率は約6.3%という現実もあります。近代資本主義の限界、そして地域消失の危機が目前に迫る中、これまでにない新たな地域経済づくりと、日本という私たちの共有財産を未来へと残すためのリーダーシップが必要な時代に入りました。

この理想を全国のY E Gメンバーへと共有、共鳴、そして共創するために、令和7年度日本Y E Gはスローガンを「Y E G C o m m o n ～心通い合う繋がりを結び、新たな未来的経済価値を創出する～」と掲げています。企業を地域の公共財と位置付け、これまで以上に公の精神と高い理想を持ち、実現に向けた行動が何より大切になります。全てのY E Gメンバーは、日本の地域経済を牽引する存在です。近代資本主義の濁流に飲まれた拡大再生産が目的の経済ではなく、日本の美しい風景を持つ地域にまで巡り、それが未来へと流れるような経済の在り方を、青年経済人として実現してまいります。

第2回 茨城県商工会議所青年部連合会 会員大会 つちうら大会の開催を契機とし、地域の未来を担う存在として、皆様方の企業、地域のさらなるご繁栄をご祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。



関東ブロック商工会議所青年部連合会
会長

高倉 光俊

ご祝辞

第2回茨城県商工会議所青年部連合会会員大会「つちうら大会」が盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。

茨城県連の皆様におかれましては、大竹信長会長のリーダーシップのもと、地域経済の発展やメンバーの研鑽、交流促進を図りながら、社会の永続に向け活動していること、心より敬意を申し上げます。

さて、本年度の関東ブロック商工会議所青年部連合会は、「絆（きずな）～想いを重ね 共に創る未来～」をスローガンに掲げ、出向者が架け橋となり、単会同士、単会に所属するメンバー同士、そして単会とブロックが繋がりをもち、88単会、8,000名を超えるメンバーがより連帯し、共に未来を創ることを目標として活動しております。昨年10月に開催されました「第45回関東ブロック大会埼玉かわぐち大会」においては、茨城県連からも多くの方にご参加をいただきました。改めまして、御礼申し上げます。

そして、本年度は群馬県連において、「第45回全国大会つる舞う形のGUNMAいせさき大会」が開催されます。関東ブロックYEGは副主管として、共に全国大会を創り上げてゆきます。関東ブロックにおいては令和元年度沼津大会から6年ぶりの開催であり、次回はここ茨城県連が主管となる予定です。茨城県連のみなさまにおかれましても、多くのご参加をお願いいたく存じます。

関東ブロックYEGが紡いできた想いを、次年度第46回関東ブロック大会主管地である日立商工会議所青年部、そして茨城県連の皆様へ繋ぎ、広域連合会である関東ブロックが7県連、88単会にとってなくてはならない存在となれるよう、最後まで全力を尽くす次第です。来る令和8年度は、令和4年度茨城県連会長、日立YEG本間恒弘君が先頭に立ち、さらに素晴らしい関東ブロックYEGを創ってゆくことを期待しております。

最後に、茨城県連および所属8単会の一層のご発展、ならびに会員企業および地域社会の益々の繁栄を心よりご祈念申し上げ、祝辞とさせていただきます。



茨城県商工会議所青年部連合会
OB 会
会長

安田 寿之

ご祝辞

このたび、「第2回 茨城県商工会議所青年部連合会 会員大会 つちうら大会」が盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。

本大会の実現に向け、長期にわたり情熱をもって準備・運営にあたられた県連執行部をはじめ委員会の皆様、主管を務められた土浦商工会議所青年部の皆様、そして関係各位のご尽力に対し、茨城県商工会議所青年部連合会 OB 会を代表し、心から敬意と感謝を表します。

本大会のテーマ「Evolve（エボルブ）進化が生む未来 ー共創が導く新たな価値ー」は、まさに今を生きる青年経済人に向けた力強いメッセージであります。変化を恐れず、自ら一步を踏み出し、仲間とともに未来を創る。その覚悟と行動こそが、地域を動かし、時代を前に進める原動力になると、私たち OB 世代は確信しています。

私たちもかつて現役として、悩み、迷い、挑戦を繰り返しながら YEG 活動に打ち込んできました。その経験は決して無駄ではなく、今の自分を支える大きな財産となっています。だからこそ、現役の皆様には、失敗を恐れず、仲間を信じ、思い切り挑戦してほしいと心から願っています。

地域資源を活かした記念事業や、広域の仲間が集うこの大会は、皆様自身の「進化」の舞台です。ここで交わされる言葉や出会い、一つひとつの経験が、必ずや次の行動につながり、皆様の未来を切り拓く力となることでしょう。ぜひこの機会を最大限に活かし、自身の殻を破る一日にさせていただきたいと思います。

私たち OB 会は、これからも現役の皆様の挑戦を全力で応援し、次代へと想いをつなぐ存在であり続けます。本大会が参加されるすべての皆様にとって、希望への確かな一歩となりますこと、そして茨城県商工会議所青年部連合会の更なる飛躍を心より祈念し、祝辞といたします。



第2回 茨城県商工会議所青年部連合会
会員大会 つちうら大会
大会会長

塚原 建

ご挨拶

このたびは、「第2回 茨城県商工会議所青年部連合会 会員大会 つちうら大会」の開催にあたり、県内各単会の皆様をはじめ、県青連 OB・OGの皆様、土浦商工会議所青年部 OB・OGの皆様、県内友好団体の皆様に、多大なるご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

また、本大会の実現に向け、土浦市役所をはじめとする行政関係の皆様、JA 水郷つくば様、日頃より青年部活動をご支援いただいております土浦商工会議所並びに女性会の皆様、そして多くの関係団体・協賛企業の皆様に、深く感謝申し上げます。皆様の温かいご理解とご尽力があってこそ、本大会を開催できました。

本大会は、「Evolve（エボルブ）— 進化が生む未来・共創が導く新たな価値 —」をテーマに、青年経済人としての成長と、地域の未来を切り拓く挑戦の場として企画してまいりました。その象徴的な取り組みの一つが、地域資源である“蓮根”を活用したギネス世界記録への挑戦です。この企画には、単なる記録達成に留まらず、土浦の魅力を発信するだけでなく、本大会に参加するすべての皆様と共に、茨城県全体の価値や存在感、そして郷土への誇りと愛着を高めていきたいという強い想いを込めています。

一つの挑戦を共有することで、地域の枠を越えた連帯感が生まれ、それぞれのまちの魅力や可能性を再認識する契機になると信じております。本大会が、参加者の皆様にとって新たな気づきと誇りを生み、茨城県の未来を共に創り上げる原動力となることを心より願っております。

今後とも、青年部活動への変わらぬご指導とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



第2回 茨城県商工会議所青年部連合会
会員大会 つちうら大会
実行委員長

桑原 俊介

ご挨拶

第2回茨城県商工会議所青年部連合会 会員大会「つちうら大会」の開催にあたり、県内各単会の皆様をはじめ、県青連 OB・OG の皆様、土浦商工会議所青年部 OB・OG の皆様、そして県内友好団体の皆様より、多大なるご支援とご協力を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。

大会実行委員長として、そして一人の青年部メンバーとして、深く感謝申し上げます。

また、本大会の実現に向け、土浦市役所をはじめとする行政関係の皆様、JA 水郷つくば様、日頃より青年部活動をご支援いただいております土浦商工会議所並びに女性会の皆様、そして多くの関係団体・協賛企業の皆様に、重ねて御礼申し上げます。皆様の温かいご理解とご尽力があってこそ、本大会を開催することができました。

本大会は、「Evolve (エボルブ) — 進化が生む未来・共創が導く新たな価値 —」をテーマに掲げ、私たち青年経済人が地域と向き合い、地域を愛し、この先どのように地域を盛り上げていくのかを、仲間と共に真剣に考え、行動に移す場として企画してまいりました。

その想いを最も象徴する取り組みが、土浦の地域資源である“蓮根”を活用したギネス世界記録への挑戦です。

土浦市は、蓮根の生産量日本一を誇るまちです。その蓮根を使った料理を全国へ発信したいという思いから、私たちは青年部として「連豚焼き」を考案しました。準備段階から多くの仲間が関わり、意見を出し合い、力を合わせて今大会に向けて歩んでまいりました。その集大成の一つが、今回のギネス記録への挑戦です。

この記念事業には、青年部らしい事業を通じて土浦の魅力を発信すると同時に、茨城県全体の価値や存在感、そして郷土への誇りと愛を、参加されるすべての皆様と共有したいという強い想いを込めています。

一つの目標に向かって挑戦することで、単会や地域の枠を越えた連帯感が生まれ、仲間の存在の大きさを改めて実感する機会になったのではないのでしょうか。本大会を通じて得た気づきや達成感、そして生まれたご縁が、それぞれの地域や企業へと持ち帰られ、次なる行動へとつながっていくことを、心より願っております。

開催地・土浦は、豊かな歴史と文化、筑波山や霞ヶ浦をはじめとする多彩な地域資源に恵まれたまちです。土浦ならではの挑戦を大会の随所に盛り込み、仲間と共にこのまちの魅力を発信できたことは、準備に携わった私たち実行委員会にとっても大きな誇りです。

本大会で共有した挑戦の記憶が、「進化が生む未来」への確かな一歩となり、茨城県商工会議所青年部連合会が更なる発展を遂げていくことをお約束して挨拶と変えさせていただきます。



水戸商工会議所青年部
会長

小川 猛志

ご挨拶

第2回会員大会のご開催、誠におめでとうございます。

昨年度、水戸の地において開催されました記念すべき第1回会員大会は、多くの会員が一堂に会し、茨城YEGとしての新たな一歩を力強く踏み出す機会となりました。開催にあたりご尽力いただいたすべての皆様、そして県内各地からご参集いただいた会員の皆様に、改めて深く感謝申し上げます。

第1回会員大会を通じて私たちが実感したのは、地域や単会の枠を越え、「茨城」という一つのフィールドで志を共有する青年経済人の力強さでした。交流の中で生まれた絆、語り合った未来への想いは、今なお各地で息づき、次なる挑戦へとつながっています。

その想いのバトンを受け継ぎ、第2回会員大会の舞台となるのが、歴史と水郷文化に彩られた土浦の地であることを、心より嬉しく思います。土浦商工会議所青年部の皆様におかれましては、これまで培ってこられた結束力と行動力をもって、本大会をさらに実り多いものへと導いてくださることと確信しております。

会員大会は、単なる行事ではなく、私たち一人ひとりが地域の未来を考え、行動する決意を新たにする場です。水戸で芽吹いた想いが、土浦で大きく育ち、やがて茨城県全体へと広がっていくことを願ってやみません。

結びに、第2回会員大会の成功と、土浦商工会議所青年部の皆様のさらなるご発展、そして茨城県商工会議所青年部連合会の結束と飛躍を心より祈念し、水戸からの寄稿とさせていただきます。



土浦商工会議所青年部
会長

飯田 宗一郎

ご挨拶

第2回茨城県商工会議所青年部連合会会員大会つちうら大会の開催、誠におめでとうございます。そして、多くの青年部メンバーや先輩方にお集まりいただき、開催地単会会長といたしまして喜ばしい限りでございます。

また、当青年部のメンバーにおかれましては、年度が始まる前より参画し、当日まで準備設営に奔走している姿に心より感謝の意を送らせていただき、厚く御礼申し上げます。

今年度は本大会の為に、県連会長の「士魂商才～ココロを磨き、トキを創る、新たなカチの共創へ～」のスローガンのもと、単会では「以和為貴」ようわいき～力を合わせ、心ひとつに、シン・価値観の創出へ～というスローガンをもって、土浦YEGの意識を醸成しております。

結びに、本大会が茨城県のさらなる魅力度の向上と、土浦市の商工業発展の一助となり、そしてご参加していただいた皆様のご健勝をご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



古河商工会議所青年部
会長

野澤 俊勝

ご挨拶

第2回茨城県商工会議所青年部連合会会員大会つちうら大会のご盛會を心よりお慶び申し上げます。

平素より、茨城県内各地において商工業の振興と地域社会の発展にご尽力されている会員の皆様、ならびに本大会の開催にあたり多大なるご努力を重ねてこられました土浦 YEG をはじめとする関係者の皆様に深く敬意を表します。

茨城県青連は、次代を担う若き経営者の集合体として、時代の変化を的確に捉え、新たな価値を創出しながら地域経済を支える重要な存在であります。地域を取り巻く環境が大きく変わる中であっても、勇気と情熱を持って時代の変化に果敢に挑み、今の地位を築き上げてきた先人達の手で、地域に確かな活力と希望をもたらしてられました。

本大会が開催される土浦の地に県内各地の仲間が一堂に会し、志を共有し、学び合い、絆を深めることは、茨城県全体の未来を切り拓く大きな力となることでしょう。今後も継続的にそのための会員大会であることを私は願っておりますし、その場に立ち会えることを誇りに思います。

結びに、本大会のご成功と、茨城県商工会議所青年部連合会ならびに会員の皆様の益々のご発展、ご健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。



日立商工会議所青年部
会長

清水 友康

ご挨拶

この度は、第2回茨城県商工会議所青年部連合会 県連大会土浦大会が、かくも盛大に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

本年度のスローガン「士魂商才～ココロを磨き、トキを創る、新たなカチの共創へ～」のもと、本大会は青年経済人一人ひとりが志を新たに、地域や仲間との絆をより一層深める、誠に意義深い機会であると感じております。

本大会を通じて育まれる研鑽と交流が、会員相互の連携をさらに強固なものとし、ひいては茨城県の未来を明るく照らす原動力となることを、心より期待しております。

結びに本大会のご盛會と、ご参会の皆様の今後ますますのご健勝とご活躍を祈念申し上げ、お祝いの挨拶と代えさせていただきます。



石岡商工会議所青年部
会長

大塚 良幸

ご挨拶

このたび、「第2回 茨城県商工会議所青年部連合会 会員大会 つちうら大会」が開催されるにあたり、主管を務められる土浦商工会議所青年部の皆様をはじめ、本大会の準備・運営に携わられたすべての関係者の皆様に、心より敬意を表します。

茨城県商工会議所青年部連合会が掲げる「土魂商才 ココロを磨き、トキを創る、新たなカチの共創へ」という理念のもと開催される本大会は、私たち青年経済人が地域社会の担い手としての自覚を深め、次代へ責任をつないでいく大変意義深い機会であると感じております。

本大会のテーマ「Evolve 進化が生む未来—共創が導く新たな価値—」は、変化の激しい時代において、「モノ」にとどまらず「コト」、さらには人の心に残る「トキ」を創り出す存在へと進化する重要性を示しています。単会や立場の違いを越え、互いの知見や想いをもち寄り行動することで、地域の可能性はさらに広がっていくものと確信しております。

石岡YEGといたしましても、「繋ぐ—未来は行動の先にある—」のスローガンのもと、得られた学びを実践につなげ、地域社会の発展に貢献してまいります。

結びに、本大会が茨城県商工会議所青年部連合会のさらなる発展と、商工業を営む事業者の未来へ向けた確かな一歩となることを願っております。



下館商工会議所青年部
会長

小島 通信

ご挨拶

第2回 茨城県商工会議所青年部連合会 会員大会「いばらき土浦大会」の開催にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

本大会のテーマ「Evolve（進化）～進化が生む未来—共創が導く新たな価値—」には、第1回大会からのさらなる進化という想いはもとより、青年経済人一人ひとりが成長し、新たな価値を創出していくという強い意志が込められているものと感じております。本大会への参加を通じて、仲間と学び合いながら地域や自身の可能性を広げていく、実り多い機会となることを心より期待しております。

大竹信長会長、塚原建大会会長、桑原俊介実行委員長、皆藤正洋委員長をはじめ、ネットワーク委員会の皆様、そして多くの関係者の皆様が、それぞれの立場で役割を担い、真摯に議論と準備を重ねてこられたことに、深く敬意を表します。その一つひとつの取り組みが大会の価値を高め、次代へとつながる礎になるものと確信しております。

私たち下館商工会議所青年部は、本年度、会員数が100名に達しました。これは、これまでの諸先輩方のご尽力と、仲間同士のつながりによって築かれてきた成果であり、同時に新たな責任の始まりであると受け止めております。本大会で得られる学びや気づきを単会の活動へ確実に還元し、単会ならびに茨城県青連双方のさらなる進化に寄与してまいります。

本大会の成功が、次なる行動、そして未来へとつながっていくことを祈念し、寄稿いたします。



結城商工会議所青年部
会長

山川 誠人

ご挨拶

「第2回茨城県商工会議所青年部連合会 会員大会 つちうら大会」が、歴史と進取の気鋭が息づく土浦の地において、このように盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。今大会の開催に向け、多大なる情熱を注いでこられた土浦商工会議所青年部の皆様、ならびに茨城県商工会議所青年部連合会の皆様に深く敬意を表します。

本大会のスローガンである「Evolve」。この言葉には、一人ひとりの「個」が起点となり、変化を恐れず自らを高め、組織や地域を「進化 (Evolve)」させていくという、力強い意志が込められていると拝察いたします。私たち青年経済人を取り巻く環境が激変する今、まさに求められているのは、現状に甘んじることなく自らを変革し続ける、この「Evolve」の精神に他なりません。

本日の大会において、県内各地から集う仲間が土浦の地で刺激し合い、研鑽を積むことは、茨城全体の未来を切り拓く新たな「進化」の第一歩となるでしょう。結城商工会議所青年部といたしましても、この志を共有し、共に歩んでいけることを誇りに感じております。

結びに、本大会の成功を祝すと共に、土浦商工会議所青年部ならびに茨城県商工会議所青年部連合会の益々のご発展、そして本日ご列席の皆様の更なるご健勝とご多幸を祈念いたしまして、祝辞とさせていただきます。



ひたちなか商工会議所青年部
会長

中村 将人

ご挨拶

この度は、第2回茨城県商工会議所青年部連合会 会員大会 土浦大会が盛大に開催されますことを、茨城県青連メンバーの一人として心よりお慶び申し上げます。 昨年の第1回大会「始動」から一年、本大会はスローガン「Evolve」のもと、私たち青年部一人ひとり、そして茨城県青連がさらなる成長と進化を遂げる節目の大会でもあると感じております。 本大会の開催にあたり、企画・準備・運営に携わってこられた関係委員会ならびに土浦 YEG の皆様におかれましては、限られた時間の中で多くのご苦勞と試行錯誤を重ねてこられたことと拝察いたします。その熱意と献身に、心より敬意と感謝を表します。 不確実性の高い時代だからこそ、学び合い、つながり、挑戦し続ける青年経済人の存在意義は一層高まっています。本大会が新たな気づきと行動を生み、茨城県青連の進化、そして地域経済発展の原動力となることを祈念し、挨拶とさせていただきます。



単会名 水戸商工会議所青年部

創立年月日 昭和 51 年（1976 年）9 月

会員数 173 人（50 歳以下）

親会会員数 4,084 事業所

年会費 36,000 円

市町村人口 265,943 人

※ 2025 年 12 月現在

事務局情報

茨城県水戸市桜川 2-2-35

茨城県産業会館 3 階

TEL.029-224-3315

FAX.029-231-0160

<https://mito-yeg.jp>

スローガン

CRAZY JOURNEY

水戸 YEG は、令和 7 年度スローガン「CRAZY JOURNEY」のもと、新規事業・通年事業の全てに新しいエッセンスを取り入れた活動を実施しております。会員同士の結束を大切にしながら、行政や関係団体とも連携を図り、地域課題に向き合い、行動する青年部として挑戦を続けています。変化の激しい時代においても、水戸の未来を見据え、地域とともに成長する YEG であり続けることを目指しています。

来年には水戸 YEG 創立 50 周年という大きな節目を迎え、これまで諸先輩方が築いてきた伝統と想いを次代へ継承するとともに、新たな価値の創出にも果敢に挑戦しています。変化の激しい時代においても、会員同士の結束を力に、水戸の未来を見据え、地域とともに成長し続ける青年部を目指しています。

Tsuchiura



単会名 土浦商工会議所青年部

創立年月日 昭和 58 年（1983 年）11 月

会員数 137 人（48 歳以下）

親会会員数 2,381 事業所

年会費 36,000 円

市町村人口 141,500 人

※ 2025 年 12 月現在

事務局情報

茨城県土浦市中央 2-2-16

TEL.029-822-0391

FAX.029-822-8844

<https://tsuchiura-yeg.com>

スローガン

ようわいき
以和為貴

～力を合わせ、心ひとつに、シン・価値観の創出へ～

令和 7 年度はスローガンにも掲げたように、対話を重ねながら組織の結束を高める一年としています。「和」を単なる妥協ではなく、互いを尊重し納得するまで語り合う姿勢として捉え、前年度からの事業を踏襲しつつ、その意義を再認識し、より良い形へと磨き上げています。

事業面では、土浦の新名物「蓮豚焼き」の周知拡大に取り組むとともに、海外事業の可能性を学ぶ例会や台湾・台南市への視察を通じて視野を広げ、政策提言にも取り組んでいます。地域活動ではキラまつり「いこいの広場」や「炭火焼きまつり」、土浦カレーフェスティバル出店等、賑わいづくりと魅力発信を継続して推進しています。

そして最重要事業として、本大会を迎えます。会員が一丸となり、土浦 YEG や県青連の歴史を礎に次代へつながら価値を創出し、大会成功に向けて尽力しています。

地元土浦市は、100 周年を迎えた土浦全国花火競技大会を象徴とした「花火のまち」、「つくば霞ヶ浦りんりんロード」の拠点としての「自転車のまち」として PR に力を入れています。



単会名 古河商工会議所青年部

創立年月日 昭和 58 年（1983 年）6 月

会員数 82 人（47 歳以下）

親会会員数 1,559 事業所

年会費 36,000 円

市町村人口 139,258 人

※ 2025 年 12 月現在

事務局情報

茨城県古河市鴻巣 1189-4

TEL.0280-48-6000

FAX.0280-48-6006

<https://www.koga-yeg.com>

スローガン

One of them 共創のチカラ

古河 YEG は、アクティブ率全国屈指の単会になっています。そこには、今日迄高い熱量で古河 YEG を牽引してきて頂いた先輩方、それを感じ取り実直に行動してきたメンバーがいるからこそ、このような風土となっています。その中で一人では出来ない事も多くの人たちがいれば挑戦出来るのが私たちの強みです。

今年度も当単会のメインの例会でもある「古河よかんべまつり」も盛大に多くの来場者に来て頂き、野澤会長が掲げる「One of them 共創のチカラ」のもと、多くの団体とコミットし、数多くの例会も作り上げました。

今後私たち古河 YEG は、令和 6 年度に設定したミッション、ビジョン、バリューをもとに邁進していきます。明確な目標を軸にメンバーのベクトルを揃え、共通のゴールに向かって行動し続けることで、地域に明るい未来をもたらす団体となります。



単会名 日立商工会議所青年部

創立年月日 昭和 59 年（1984 年）4 月

会員数 77 人（50 歳以下）

親会会員数 3,244 事業所

年会費 36,000 円

市町村人口 159,859 人

※ 2025 年 12 月現在

事務局情報

茨城県日立市幸町 1-21-2

TEL.0294-22-0128

FAX.0294-22-0120

<https://www.hitachicci.or.jp/about/young/>

スローガン 勇往邁進 ～日立の未来のために～

本年度当会では「関東ブロック大会 IBARAKI 日立大会」の準備年度としまして、会員一人ひとりが研鑽に力を注ぎ、大会に向けて大きく動いた 1 年となりました。日立大会は関東一円の青年部メンバーが茨城や日立に集まる大切な機会ですので、参加した皆様に地域の魅力をしつかりとお届けできる大会となるよう努めてまいります。茨城県内の皆様にもできる限りのご参加を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

また、来る 3 月には、第 11 回常陸ノ国グルメフェスを開催いたします。ご来場いただきます皆様に最大限楽しんでいただけますよう、実行委員会を中心に単会メンバー一同趣向を凝らして準備に取り組んでおりますので、ぜひご来場いただけましたら幸いです。

Ishioka



単会名

石岡商工会議所青年部

創立年月日

昭和 53 年（1978 年）6 月

会員数

52 人（47 歳以下）

親会会員数

1,369 事業所

年会費

24,000 円

市町村人口

69,192 人

※ 2025 年 12 月現在

事務局情報

茨城県石岡市府中 1-5-8

TEL.0299-22-4181

FAX.0299-22-6321

<https://ishioka-yeg.com>

スローガン

繋ぐ 未来は行動の先にある

令和7年度の石岡YEGは、「繋ぐ — 未来は行動の先にある —」をスローガンに掲げ、会員52名で活動しております。

今年度の地域振興事業として、10月には石岡市の観光資源である霞ヶ浦を舞台に、昨年に続き2回目となる「いしおか高浜釣り大会2025」を開催し、県内外から200名を超える参加をいただきました。また同月後半には、「踊る石岡ハロウィンフェスタ～THE FIRST～」に参画し、ダンスコンテストや仮装コンテスト、各種ハロウィンプール運営を通じて、多くの市民の皆様に石岡でのハロウィンをお楽しみいただきました。さらに1月には、出前館創業者を講師に迎え、「一歩踏み出す勇気」と「やりとげる力」を学ぶ講演研修事業を実施し、経営者としての視座を高める研鑽を積みしました。

今後も石岡YEGは、地域や行政を巻き込み、地域社会の大きな原動力となると共に地域の発展と変革に貢献してまいります。

Shimodate



単会名 下館商工会議所青年部

創立年月日 昭和 59 年（1984 年）12 月

会員数 100 人（47 歳以下）

親会会員数 1,383 事業所

年会費 30,000 円

市町村人口 96,413 人

※ 2025 年 12 月現在

事務局情報

茨城県筑西市丙 360 スピカ 6 階

TEL.0296-22-4596

FAX.0296-25-0412

<https://shimodate-cci.or.jp/yeg/>

スローガン

Laying the groundwork

—未来は過去からできるもの だからこそ今を—

下館商工会議所青年部は、筑西市を拠点に地域経済の発展と会員相互の研鑽を目的として活動しています。本年度、下館商工会議所は創立 70 周年を迎え、また当青年部も昨年度に創立 40 周年という節目を迎えました。

これらの大きな節目を契機として、当青年部は令和 8 年 1 月に会員数 100 名を超え、活力ある組織としてさらなる成長を続けています。毎年開催する「しもだて商工まつり」では、多くの来場者で賑わい、地域の魅力発信に取り組んでいます。

筑西市は、梨やいちごをはじめとした豊かな農産物、真岡鐵道を走る SL、筑波山麓の自然など、多彩な観光資源に恵まれた地域です。また、当青年部は、拠点とする筑西市が栃木県との県境に位置し商業圏を共有するという特性から、県を越えた交流組織「鬼令会」に所属するほか、全国各地の単会と災害協定を結ぶなど、広域的な組織連携と人的交流を大切に活動も展開しています。

Yuuki



単会名

結城商工会議所青年部

創立年月日

昭和 57 年（1982 年）10 月

会員数

43 人（47 歳以下）

親会会員数

1,255 事業所

年会費

36,000 円

市町村人口

48,762 人

※ 2025 年 12 月現在

事務局情報

茨城県結城市結城 531

TEL.0296-33-3118

FAX.0296-33-0304

<https://yuuki.inetcci.or.jp/business/youth.html>

スローガン

Re : branding ～一新～

令和 7 年度はより会員増強、現役メンバーに対する Y E G 活動の意義や青年経済人の団体であるという意識づけ及びビジネスメリットを感じてもらえるような会の運営を実施してまいりました。また、より一層、「地域を牽引する青年経済人団体」であるということを外部に対し強く発信し、良いイメージ作り（ブランディング）にも力を入れ、特に SNS の運用も強化いたしました。このように内部・外部の側面からブランディングすることで、10 名以上会員数を増やすことができ、さらなる増加を目指します。

事業としては、夏祭りにおける飲食ブースの出店及び結城 Y E G サマーキッズランド（複数の子供向けのアトラクション）の実施、「祭りゆうき 2025」内での飲食ブースの出店、結城青年会議所との共催で実施したスパルタンチャレンジ（障害物競争）の実施、「きもの d a y 結城」内における街中スタンプラリーなどを実施いたしました。

今後も地域の活性化を担う青年経済人の団体として地域に貢献できるよう邁進してまいります。

Hitachinaka



単会名 ひたちなか商工会議所青年部

創立年月日 平成 16 年（2004 年）4 月

会員数 147 人（47 歳以下）

親会会員数 4,048 事業所

年会費 36,000 円

市町村人口 151,876 人

※ 2025 年 12 月現在

事務局情報

茨城県ひたちなか市勝田中央
14-8

TEL.029-273-1371

FAX.029-275-2666

<https://hitachinaka-yeg.jp>

スローガン

R E S P E C T

～信頼で見える新たな景色～

毎月、委員会等が担当し例会を開催しています。講師を招いてのセミナー、外部団体を交えたグループワーク、メンバー同士の懇親を深める親睦事業などを行い、青年経済人としての研鑽と交流を図っています。また、昨年 6 月には、令和 13 年度日本 Y E G 第 51 回全国大会の開催立候補地として選定されました。

8 月には、青年部メンバーが実行委員長を歴任し、青年部有志の主管によって企画・実施される「ひたちなか祭り」が 2 日間に渡って開催され、初日に花火大会、翌日に本祭りが開かれ、昨年で 31 回目の開催を迎えました。

また、市内の飲食店や企業が数多く出店（展）し、ひたちなか市産業を幅広く P R することを目的に 10 月下旬の日曜に、ひたちなか市地方卸売市場（那珂湊魚市場）において「みなと産業祭」が、11 月上旬の土日には、ひたちなか市総合運動公園において「ひたちなか市産業交流フェア」が毎年開催され、松茸ご飯や焼きそば、ホットスナックなど Y E G メンバーが販売を行うことで Y E G の P R を行っています。

いばらきビジネス地方創生フォーラム

実行委員長 小椋 直樹（土浦 YEG）

去る令和7年12月3日につくば市ノバホールにてチャレンジ力向上事業として、いばらきビジネス地方創生フォーラム「令和の挑戦者たち～その事業やれんのか！～」を開催致しました。各地単会から厳選された合計4名の挑戦者が地域経済をクロスさせたビジネスプランのプレゼンを行いました。事業には茨城県内各地の商工会議所青年部と商工会青年部から324名ものご登録をいただきました。そしてメインフォーラムではRIZIN CEOの榎原信行氏をお呼びしてスポーツエンターテインメントから始まる地方創生をテーマにご講演頂きました。茨城の持つポテンシャルとエンタメの力を融合させたRIZIN茨城大会の提案など夢のある内容に参加者から多くの賞賛の声をいただきました。またビジネス大交流会と称して各団体の垣根を取っ払った名刺交換会を行い、多くの経済的交流を創出致しました。さらに大懇親会では大井川和彦茨城県知事にもご臨席いただき、いばらきの商工業に携わる皆様の懇親を推し進めることができました。

いばらき商工青年協議会は茨城県内の青年経済人が協働して茨城の地域経済を活性化させる協議会です。次年度以降も引き続き多くの皆様からのご参加ご協力をお願い致しまして事業のご報告と代えさせていただきます。



講師：榎原信行氏



集合写真

茨城ブロック連携事業

委員長 須永 太（古河 YEG）

令和7年10月8日、日中からの開催となりましたが、初のインパルスとの合同事業ということもあり YEG 及びインパルスを合わせて 214 名の方々に参加していただき、無事に開催することができました。

今回の連携事業では、古河シティ代表取締役の坂本氏とフットボールクラブ水戸ホーリーホック代表取締役社長の小島氏の対談を通じ、貴重なクラブ運営や地域活性化に繋がるお話を伺い、青年経済人としての自企業に反映し、地域を活性化させる学びを得られたことと思います。

第二部では、古河シティのグッズを題材にディスカッションを行い、さまざまな視点からの意見を出し合い、盛大に盛り上がりを見させていただきました。他団体や他単会との交流も増え、情報共有の輪が広がり、対話力・構想力・提案力を磨く有意義な機会となりました。

各グループディスカッションの結果は添付資料に載せさせていただきました。

第三部では、YEG とインパルスといった他団体との交流、親睦を深められました。

尚、グループディスカッションの投票結果は、I グループによるポンチョとなりました。

最後になりますが、本事業の開催にあたり、県連執行部の皆様をはじめとする参加者の皆様、インパルスの皆様に厚く御礼を申し上げます。

ありがとうございました。



水戸ホーリーホック小島氏
と古河シティ FC 坂本氏の
対談の様子



茨城 IMPULSE 山町会長



古河シティ FC の新商品をディスカッション

会員交流親睦事業

委員長 皆藤 正洋（土浦 YEG）

Y E Gネットワーク委員会では、令和7年5月17日に会員交流親睦事業「焼いて、話して、つながるBBQ for 茨城Y E G」ならびに「第2回 茨城県商工会議所青年部連合会 会員大会 つちうら大会」を担当させていただきました。

会員交流親睦事業では、県内8単会より132名もの皆様にご参加をいただきました。利き食材クイズや○×クイズなど、参加者同士の交流を促すアトラクションを中心に展開し、終始和やかな雰囲気の中で進行することができました。また、アトラクションの景品として各地域の品物を準備したことで、参加者の皆様に地域の魅力をより深く知っていただく機会にもなったと感じております。年度当初に単会同士の親睦を深める場として、大変有意義な事業となりました。

また、「第2回 茨城県商工会議所青年部連合会 会員大会 つちうら大会」では、式典や基調講演といった大きな役割を担わせていただきました。開催当日に至るまで、多くの苦労や不安もありましたが、無事に盛大な大会として開催できたことに、委員会一同、安堵しております。本大会を通じて、茨城県連がより一層、深い絆でつながることを確信しております。

最後になりますが、各事業の開催にあたり、ご参加ならびに多大なるご協力を賜りました皆様に、心より感謝申し上げます。以上、事業報告といたします。



会員交流



集合写真

研修事業①②③④

委員長 北田 大斗（石岡 YEG）

本年度Y E Gシフトアップ委員会では、会長スローガンである「士魂商才」、そして「ココロを磨く」ことをテーマに、県青連初の試みとなる年間4回にわたる研修事業を開催しました。本事業では、経営者として求められる人間力や倫理観、意思決定力、そして未来を創る発想力について、多角的に学ぶ機会を創出しました。各回異なるテーマを設定しながらも、人としての在り方や意思決定の根幹に立ち返ることで、単発では得られない深い学びと継続的な気づきを促すことを意識した構成としました。県内各地で開催した本事業には延べ400名を超える参加を得るとともに、多くの前向きな評価をいただき、ココロを磨く学びの場として大きな意義を持つ事業となりました。本事業を通じて得た学びが、会員一人ひとりの成長と茨城Y E Gのさらなる価値創出につながることを願っています。



研修事業①～謎解きから学ぶ共感力～



研修事業②～心と心のコントロール～



研修事業③～結いのまちに学ぶ地域の可能性～

研修事業④～国防に宿る、組織を統べる
リーダーシップの哲学～

令和7年度 茨城県商工会議所青年部連合会 役員

会長	大竹 信長	土浦	監事	高木 陽介	石岡	理事	稲 葉 淳	日立
直前会長	渡 辺 潤	水戸		山 中 稔	結城		大塚 良幸	石岡
副会長	西野 淳也	ひたちなか	理事	小川 猛志	水戸		大塚甚市郎	石岡
	大武信太郎	下館		細谷 貴志	水戸		柏村 泰孝	石岡
顧問	赤津 浩史	日立		中川 大輔	水戸		小島 通信	下館
	本間 恒弘	日立		飯田宗一郎	土浦		早瀬 崇晋	下館
	杉山 朋宏	下館		今井 通友	土浦		堀江 大雄	下館
	皆見 貞康	土浦		桑原 俊介	土浦		山川 誠人	結城
運営専務	三好 生一	土浦		野澤 俊勝	古河		濱名 雅夫	結城
事務局長	今野谷敏広	土浦		高橋 昂太	古河		山下 大輔	結城
事務局次長	根本 優子	土浦		三浦 陽介	古河		中村 将人	ひたちなか
	長谷川斗亜	土浦		清水 友康	日立		細谷 潤一	ひたちなか
	吉田 真悟	土浦		大 畠 奉	日立		川嶋 啓太	ひたちなか

YEGネットワーク委員会

担当副会長	西野 淳也	ひたちなか
委員長	皆藤 正洋	土浦
	大木 卓也	水戸
	櫻井 俊樹	水戸
	大澤 幸子	水戸
	皆見 貞康	土浦
	永井 孝則	土浦
	廣澤 稀愛	土浦
	新井 康誠	古河
	高 橋 仁	古河
	高橋 大佐	古河
	松崎 達央	古河
副委員長	中山 奨平	日立
	三田千恵美	日立
	池澤 拓海	日立
	木村 一裕	石岡
	川崎 裕一	石岡
	仲田 隆二	石岡
副委員長	檜山 泰一	下館
	大木 貴子	下館
	斉藤 知広	下館
	平 塚 初	結城
	田中健太郎	結城
副委員長	川崎 泰裕	ひたちなか
	小泉 大輔	ひたちなか
	阿部あゆみ	ひたちなか

YEGシフトアップ委員会

担当副会長	赤津 浩史	日立
委員長	北田 大斗	石岡
	野澤 和宏	水戸
副委員長	岡野 裕行	水戸
	西村としゆき	水戸
	長 峰 孝	土浦
	大 坊 奈緒	土浦
	斉藤 康巨	土浦
	粕尾 陽平	古河
	粕谷 卓也	古河
	山根 利之	古河
	稲澤 賢人	日立
	根本 卓弥	日立
	小野聡一朗	日立
	小倉 崇稔	石岡
	青木 大輔	石岡
	勝 田 維	下館
	加藤 舞	下館
	宮内 栄	下館
	古橋 勝仁	下館
副委員長	大河原悠貴	結城
	干田 聡太	結城
副委員長	根本 秀之	ひたちなか
	島貫 俊和	ひたちなか
	原口和香奈	ひたちなか

夢見る農協から夢を叶える農協へ



水郷つくば農業協同組合

代表理事組合長 池田 正

土浦市田中一丁目1番4号

電話 029-822-0534

下根直売所

牛久市下根町787 029-870-2281

利根直売所

北相馬郡利根町中田切146 0297-61-8800

農産物直売所愛菜園

稲敷郡阿見町若栗1901-1 029-887-8395

サンフレッシュ土浦店

土浦市小岩田西1-1-11 029-821-4826

サンフレッシュ新治店

土浦市藤沢514-1 029-862-3573

サンフレッシュ霞ヶ浦店

かすみがうら市深谷3467-4 029-897-0682

サンフレッシュはすの里

土浦市木田余3140 029-846-7933

サンフレッシュつくば

つくば市研究学園5-19
(イーアスつくば内) 029-828-8313

サンフレッシュ花野果

かすみがうら市下稲吉2633-14 0299-37-7502

未来のインフラを支える 技術、知識、経験が ここにある!!

田中冷設工業は、冷暖房空調、発電機工事、電気設備、重量物運搬、給排水衛生、土木工事に関する他社では難しい技術と知識を持ち、経験をいかした施工を行います。自社施工・自社管理による一貫したサービスを提供します。

本社：茨城県土浦市永国157

TEL：029-822-5530 FAX：029-822-5535

E-mail：honsya@tanaka-reisetu.co.jp

東京営業所：東京都千代田区神田練堀町55-603

TEL . 03-5207-5530 FAX：03-5207-5537

大会の開催に際し皆様方 ご健闘とご健勝をお祈りいたします

茨城県商工会議所青年部連合会
第29代会長

土浦商工会議所青年部
第16代会長

田中 義法



祝

第2回茨城県青連会員大会つちうら大会の
ご盛会を祝し、心よりお慶び申し上げます。



GREEN PRINTING JFPI
F-B10106
本工場は、環境に配慮
したGP認定工場です。



白からの創造でまちの未来を描く

株式会社 横山印刷

営業本部・工場

〒300-0847 茨城県土浦市卸町 2-6-6

TEL:029-830-4735/FAX:029-830-4736

E-mail:info@yokoyama-print.jp

本 社

〒300-0037 茨城県土浦市桜町 3-7-2

TEL:029-821-1031

祝 第二回会員大会

土浦大会の開催を祝いし
心よりお喜び申し上げます。



フラワーショップ 瑞花 総合生花 花市場



株式会社 有花

代表取締役 冨田 佳秀

土浦市虫掛 3 7 1 9 - 1

0 2 9 - 8 7 5 - 6 5 4 0



土浦市民会館近くで50年、リーズナブルな宿泊と
地域の皆様への仕出し弁当と宴会業を営んでおります。

第2回茨城県商工会議所青年部連合会
会員大会 土浦大会

開催おめでとうございます。



I・S・H CO.,LTD

株式会社 I・S・H

皆見 貞康

〒 300-0811 茨城県土浦市上高津 291
TEL : 029-835-8890 FAX : 029-835-8895

URL <https://ish-trucks.com>

E-mail info@sh-trucks.com

感謝報謝

第2回 茨城県商工会議所青年部連合会
会員大会つちうら大会

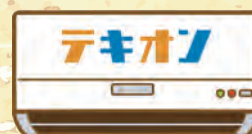
～ 開催おめでとうございます ～

第37代・令和7年度
茨城県商工会議所青年部連合会
会長 大竹 信長



Eco life & Electric manager

オームサービス





鉄骨工事一式



株式会社
飯田組鉄工

〒300-0817 茨城県土浦市永国244-8

URL: iidagumitekko.co.jp

✉ si-iidagumi@ceres.ocn.ne.jp

土浦YEG会長 飯田 宗一郎



安心・安全・高品質の
施工をお約束します。

第二回会員大会
つちうら大会

開催おめでとうございます

株式会社 プロボックス

〒300-0844 土浦市乙戸847-1 B棟1階

TEL:029-879-7362 FAX:029-879-7359

Mobile : 080-8426-9222

e-mail kabukoizumi@yahoo.co.jp

湯気の向こうに、懐かしさとごちそうがある

地元の恵みと肉鍋で、心ほどける酒場



若鶏から揚げ レモン煮
レモンのさっぱり×やさしい甘だれ



肉鍋酒場ジャンゴ自慢の『鶏白湯スープの水炊き』
新鮮な鶏の旨味をじっくり引き出した、心まで温まる鶏白湯水炊き。



土浦駅西口から徒歩2分。
肉鍋を主役に据えた肉鍋居酒屋「肉鍋酒場ジャンゴ」は、鍋を囲みながら自然と笑顔が生まれ、ほっと安心できる居心地の良さが魅力のお店です。
看板料理は、鶏白湯の水炊き鍋。国産鶏を使い、2日かけて丁寧に仕込んだ白濁スープは、濃厚でありながらやさしい口当たり。鶏の旨味を存分に味わえる一鍋です。
また、サイドメニューも人気。小学校の給食を思い出す唐揚げのレモン煮は、レモンのさっぱり感と甘だれのバランスが絶妙。豚と牛の複数部位を使った特製モツ煮は、食感と旨味を楽しめる自慢の一品です。
店内は、明るく親しみやすい大人の酒場。
ひとり飲みから宴会まで幅広く対応し、地元の方はもちろん遠方から訪れた方にも心地よくお過ごしいただけます。
肉鍋を囲み、料理を味わい、笑顔が生まれる。
鍋だけで終わらない美味しさを、ぜひジャンゴでご堪能ください。

肉鍋酒場 ジャンゴ

〒300-0036 土浦市大和町2-23帝国第五ビル1F

☎ 029-801-5199

🕒 17:00-23:00

📅 月曜日



第2回 茨城県商工会議所青年部連合会 会員大会 つちうら大会



ご盛会おめでとうございます。

一般住宅の外壁塗装・塗り替え
アパート・マンションの塗装工事
防水・防カビ・防汚塗装
屋根塗装・遮熱塗装
木部・鉄部塗装

株式会社今井塗装

代表取締役 今井 通友

〒300-0837 茨城県土浦市右衛門 2933-1
TEL : 029-828-4950 FAX : 029-828-4260



IMAITOSOU

丁寧・安全・高品質な塗装を通じて、
地域の住環境を支え続けてまいります。

株式会社 ケイトレーディングジャパン

仕事を支える一台に、
確かな価値と進化を。

日常的な点検整備から、高度な修理や架装まで、
(株)ケイトレーディングジャパンはトラック・商用車
に特化した高品質な整備・サービスを提供しています。
最新の技術と確かな知識、信頼できる部品を用い、現場
で働く車両に最適なケアを行います。
ぜひご相談のうえ、仕事を支える確かなトータルオート
ケアをご体感ください。

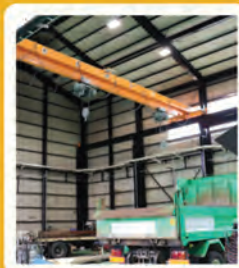
SCAN ME



業務・サービス内容

トラック・商用車の販売・買取
整備・車検・修理
钣金・塗装
架装・特装対応
商用車のトータルケア

この場所から、仕事を支える
一台が生まれる



安全と効率を追求した
整備ファクトリー



現場を支える商用車・
特装車の実績

第2回会員大会つちうら大会の開催 おめでとうございます

令和7年度 茨城県商工会議所青年部連合会 執行部一同

監 事 山 中 稔 (まるみ工業)	監 事 高 木 陽 介 (株)たかぎ	顧 問 皆 見 貞 康 (株)I・S・H	顧 問 杉 山 朋 宏 (杉山保険事務所)	顧 問 本 間 恒 弘 (株)ホンマ	副 会 長 赤 津 浩 史 (株)赤津工業所	副 会 長 大 武 信 太 朗 (筑西商事(株))	副 会 長 西 野 淳 也 (文蔵電機)	直 前 会 長 渡 辺 潤 (五光警備保障(株))	会 長 大 竹 信 長 (有)オーム
----------------------------------	--------------------------------------	--	---	--------------------------------------	---	---	---	--	--------------------------------------

令和7年度 茨城県商工会議所青年部連合会 単会会長一同

ひたちなかYEG会長 中村将人	結城YEG会長 山川誠人	下館YEG会長 小島通信	石岡YEG会長 大塚良幸	日立YEG会長 清水友康	古河YEG会長 野澤俊勝	土浦YEG会長 飯田宗一郎	水戸YEG会長 小川猛志
--------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	-----------------



根蓮成羽

はなりれんこん

2025年レンコングランプリ受賞



Instagram



文蔵電機光音堂

ひたちなか YEG 西野淳也

祝 第二回会員大会 土浦大会の開催を祝し
心よりお喜び申し上げます

関東医療サービス株式会社

代表取締役 山口 雄三

辰三産業株式会社

代表取締役 岡野 良男

土浦市乙戸 766-5

TEL 029-841-1673 FAX 029-841-1720

tatsumi@tatsumi-sangyou.co.jp

土浦商工会議所青年部 OB会会長 岡野 良男

土浦桜町

カラオケ 酒場
パブ・ヒート
HEAT

各種宴会
ご用意



090-2148-8383



土浦市桜町1丁目
2-18 YK2階

大きな宴会
も大満足！



株式会社 赤坂

売る・守る・受け継ぐ。美術品の総合サポート



〒300-0037

茨城県土浦市桜町1-16-6 せつたビル



TEL 029-821-0757 FAX 029-821-5195



k-setsuta@akasaka-art.co.jp

大会の成功と、地域発展への更なる
ご尽力を心より応援しております。

土浦商工会議所青年部

第15代会長 説田 和彦



祝 第2回茨城県青連会員大会 つちうら大会のご盛会を祝し、心よりお慶び申し上げます。

感謝とともに、60年

型枠工事・土木構造物工事・解体工事

長

株式会社高長建設

みんなの力 未来の発展

URL▶<http://www.takacho-construction.jp>

【本社】〒300-0844 茨城県土浦市乙戸 3-124 TEL.029-842-5032 FAX.029-842-3412



司法書士のけんいち事務所

株式会社 東邦建材

有限会社
大関工業

茨城県知事許可(般・29)第30124号

OZEKI
Construction Co.,Ltd.

〒300-0061 茨城県土浦市並木四丁目 6-7

TEL 029 (823) 3557

FAX 029 (823) 2600

祝 第2回茨城県青連会員大会つちうら大会の
ご盛会を祝し、心よりお慶び申し上げます。



Banafu

株式会社 バナフ

アセットコンサルティングを
スペシャライズする
総合保険代理店

もう塗装会社は
OKUHIRO だけでいい



株式会社 奥広

安心・丁寧・高品質の作業をお約束します

**第二回会員大会
つちうら大会**

開催おめでとう御座います

AXIO

株式会社 アクシオ

代表取締役 村吉 靖広

工場作業のアウトソーシング®

H . K . Y 工業

株式会社 アイ・ティ・コンサルティング

皆藤 正洋

東京都中央区京橋 3-14-6 斎藤ビルディング 6F
TEL 03-5159-1080 FAX 03-3564-1135



安心と共にある暮らしを

あんどらいふ不動産

代表取締役 今野谷 敏広

茨城県土浦市白鳥町 992-10

TEL 029-846-2426 FAX 029-846-2427

<https://andlifef.co.jp/> contact@andlifef.co.jp

Delicious Whisky Bar plus

匡正堂 三好整骨院

 **Leaden**

株式会社リーデン

第2回 茨城県商工会議所青年部連合会 会員大会 つちうら大会
開催おめでとうございます

株式会社リーデン

本社：東京都台東区東上野3丁目21番9号
土浦事業所：茨城県土浦市北神立町7-13

TEL：03-5812-1720
TEL：029-832-1101





株式会社アクアクララ筑波山

御祝

大会の開催に際し
皆様方のご健闘とご健勝を
お祈りいたします

瀬能商事
有限会社
土浦商工会議所青年部
第7代会長
瀬能 衛

挑戦の先に、
地域の未来があると
確信しています

島岡商事
株式会社
土浦商工会議所青年部
第八代会長
島岡 宏明

本事業のご成功と、
今後ますますのご発展を
祈念いたします

土浦タクシー
株式会社
土浦商工会議所青年部
第十代会長
小城 毅

皆様のご尽力に
敬意を表し、成功を
心よりお祈りいたします

株式会社
阿部工業
土浦商工会議所青年部
第十二代会長
阿部 彰

皆様の挑戦が
実り多きものと
なりますよう、
心より応援いたします

大山電機
株式会社

土浦商工会議所青年部
第十四代会長

大山 直樹

廣瀬運輸株式会社

代表取締役
廣瀬 勝俊

MIYABI
DENSETSU 雅電設株式会社

〒300-0841 土浦市中834-3 TEL:029-843-8588 Fax:029-843-8577

創造する電設
Create Valuable
Electricity

大会の開催に際し
皆様方のご健闘とご健勝を
お祈りいたします

土浦商工会議所青年部
第17代会長
塚崎 雅之

(株) 志ち乃

OSHIMA

地域の
未来を創る
Create the future of the region

大島建設 株式会社

〒305-0047 茨城県土浦市下高津4丁目8番24号
029-824-1630

<https://oshima-const.co.jp>

土浦商工会議所青年部 令和元年度 専務 大島 郁弘

e-Room
心地よさと新たな発見を
暮らしのすべてのシーンに

株式会社 イールーム

〒300-0832
茨城県土浦市桜ヶ丘町13-5
TEL:029-821-8585
FAX:029-824-4828
<https://e-roomweb.com>

第2回つちうら大会の開催に際し
皆様方のご健闘とご健勝を
お祈りいたします
土浦商工会議所青年部
第22代会長 江ヶ崎 敦

ESKEA エスケア

住まじ!

昭和管工事株式会社

「水」「空気」大切です。

SHOWA

45th Anniversary

池田建装株式会社
IKEDA KENSOU CO., LTD.

大会の開催に際し
皆様方のご健闘とご健勝を
お祈りいたします
土浦商工会議所青年部
第二十四代会長
池田 雄一

池田建装 株式会社
Step to the Future

〒305-0023
つくば市上の室924-1
TEL:029-857-7234
FAX:029-857-4449
<https://ikeda-kensou.co.jp>

Energyを中心に、地域を支える

ENEOS特約店・タリーズコーヒーフランチャイジー



株式会社 宇田川コーポレーション

茨城本社 茨城県土浦市真鍋2-1-39

東京オフィス 東京都渋谷区渋谷1-1-6-604

<https://www.udagawa-corp.co.jp>

代表取締役社長 宇田川 仁英
土浦商工会議所青年部 第22代会長

この大会が、地域の力を結集する場となりますように
共に地域の未来を創っていただけることを願っています

GOKO
SECURITY

五光警備保障株式会社

警備・防犯カメラ・派遣の事ならGOKOへ

ここまーる株式会社

清水 友康

茨城県日立市東滑川町 4-19-10

TEL 0294-42-3770

FAX 0294-42-3770

株式会社

エース・ショールーム
セピア

中村 将人

カーテン選びはもっとたのしい！

ここにはカーテンのプロがいます。

有限会社

タイヤセンターオオツカ

石岡市鹿の子 1-14-20

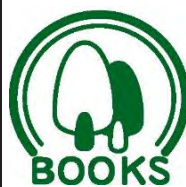
TEL 0299-24-1428 FAX 0299-24-1491

<https://www.mr-tireman.jp/shop/otsuka/>
mtmotsuka1428@gmail.com

タイヤのことならお任せください！

第2回会員大会つちうら大会

開催おめでとうございます！



本と文具

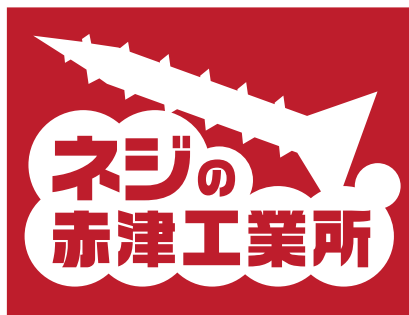
たかぎ

石岡市国府3-2-2

TEL 0299-22-3345

FAX 0299-23-8084

https://x.com/@nakaichi_takagi



www.neji-akatsu.co.jp



会員大会土浦大会

ご盛会おめでとうございます

自動車部品切削加工

有限会社 野沢鉄工



坂間工場 〒306-0056 茨城県古河市坂間198-41
TEL 0280-48-2229 FAX 0280-48-2966
<http://nozawa-tekko.com/>

ISO 9001 JAS-AM2

-小島行政書士事務所-

小島通信

茨城県筑西市下野殿801番地1
TEL 0296-24-8951
FAX 0296-25-4627

結城諏訪神社

宮司 山川 誠人
結城市上山川 161

万事必勝の神



~あなたの理想を形にする~
外構/エクステリア/土木/左官/造形モルタル

代表 山中 稔
〒307-0021
茨城県結城市上山川乙60
TEL 0296-54-4601
FAX 0296-54-4602
携帯 080-5683-7552
Mail marumi0296@yahoo.co.jp
Web <https://marumi-kogyo.com/>

MARUMI まるみ工業

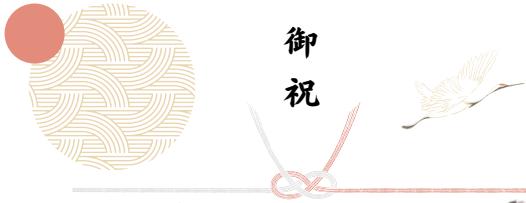
筑西商事株式会社

大武 信太郎
担当者 090-1428-1500

総合レンタル業のパイオニア


西尾レントール株式会社

御祝



大会の開催に際し
皆様方のご健闘とご健勝を
お祈りいたします

一般社団法人
恵匠会代表理事
溝口 哲矢




根本自動車

NEMOTO MOTOR CORPORATION

住所：つくば市鬼ヶ窪 1132-2
TEL：029-847-7631
URL：<http://nemoto-j.com>



株式会社FPパートナー

OTSUKA TIRE SERVICE

Tire & Wheel Maintenance

3-8-39 Tanaka Tsuchiura IBARAKI

カーライフマネジメント



株式会社 NEXUS

和創旬 康べえ
鯨の旦兵衛

CHAMP
GROUP

(有)石坂工務店

大会の開催に際し
皆様方のご健闘とご健勝を
お祈りいたします
土浦商工会議所青年部
理事
斉藤 康巨

笑い声が聞こえてくるような
家作りを目指して

新築・リフォーム・増改築

トータルライフプラン

忠 斉藤工務店

〒300-0811
土浦市並木3-10-27
TEL : 029-821-4578



もみじこども園
〒300-0812 土浦市富士崎 2-1-46

もみじ第二こども園
〒300-0063 土浦市若松町 1-73

豊里もみじこども園
〒300-2636 つくば市土田 13-34

麺酒ゆう おかげさまで3周年！



**土浦で
いちばん
美味しい餃子！**
ゆうこ

お腹も心も満たす
ラーメン居酒屋



土浦市神立中央1-17-23
029-869-5980




皆様からのご協力、ご支援に
心より感謝とお礼を申し上げます。

協賛事業者一覧 (順不同)

(株) アクトサイン
(株) エフ・エガサキ
(株) 北嶋
(株) オオウラ
(有) 杉山孝商店
税理士法人 平田計理事務所
(株) GOKITA
久保田商会
クリーン運転代行
(株) 市村産業
(株) SKY
料亭 霞月楼
さとう不動産鑑定事務所
(株) ジョイプロデュース
(株) 小野酒店
(株) ヘレナメディアリサーチ
(株) 瀧田興業
(株) 若山金物店
(有) アイガード
(株) アクアクララ筑波山
(株) ウチダデンキ
(株) 茅根組
(株) ビフォーム
ChicoDesign
大利根石材商事 (株)
丸与運輸 (株)
島田薬局
大島公認会計士・税理士事務所
一般社団法人リトルフォレスト
(株) イッツ・ミー
コバヤシ社会保険労務士事務所



つながる想い、広がる未来

茨城県商工会議所青年部連合会
第3回 会員大会 ひたちなか大会

2027年（令和9年）2月3日（水）



日本商工会議所青年部 第46回関東ブロック大会

IBARAKI日立大会

YEG INFINITY

～日の立ち上るところ領内一、無限の可能性を今ここに～



令和8年10月

23(金) / 24(土)

主催 関東ブロック商工会議所青年部連合会
日本商工会議所青年部

主管 日立商工会議所青年部
茨城県商工会議所青年部連合会



茨城県商工会議所青年部連合会
YEG ネットワーク委員会 委員長

皆藤 正洋

編集後記

本記念誌を、無事に発刊することができましたことを、大変うれしく思っております。

会員大会の開催から記念誌の制作に至るまで、多くの皆様のご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

大会当日までの準備は、決して簡単なものではなく、悩みながら進める場面も少なくありませんでした。しかし、その都度、委員会メンバーや関係者の方々に支えられ、一つひとつ形にすることができました。

当日は、多くの方々にご参加いただき、活気ある大会となりました。本記念誌が、大会を振り返るきっかけとなり、当日の様子や雰囲気少しでも感じていただけたら幸いです。

最後になりますが、本大会の開催ならびに本誌の制作に携わってくださったすべての皆様に、改めて御礼申し上げます。

アンケートに
ご協力ください



発行日 令和7年2月
発行元 茨城県商工会議所青年部連合会
会長 大竹 信長
〒300-0043 茨城県土浦市中央 2-2-16
TEL.029-822-0391
FAX.029-822-8844
編集 茨城県商工会議所青年部連合会 YEG ネットワーク委員会

